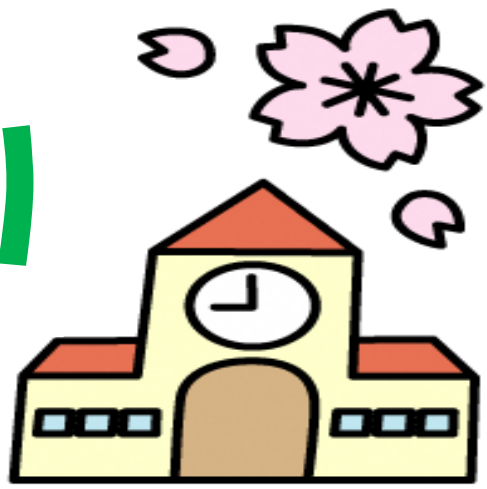




# 前橋こども図書館だより



NO.190 2026年4月

4月の休館日：22日（水）



## 春をたべよう!



たべものには、一番おいしくて栄養たっぷりなじき「旬（しゅん）」があります。旬のたべものには、体の不調をととのえるチカラの成分が多くふくまれています。

春が旬のたべものは、からだの中から悪い部分をスッキリ元気してくれます。

さあ、春をたべて元気に新学期をスタートしましょう。

ふきのとう	いちご	あっぱれ アスパラ郎	季節を感じる 旬の食べもの図鑑1 春の食べもの	山菜の絵本
工藤 直子／詩 くすはら 順子／絵	荒井 真紀／さく	川端 誠／作	吉田 企世子／監修	ふじしま いさむ／へん アヤ井 アキコ／え
ミアキス	小学館	BL出版	岩崎書店	農山漁村文化協会
春風に ふかれて 竹やぶが ゆれる ゆれる おどる 雪 が とける とける 水になる ふきの とうが ふんばる せがのびる 国語 の教科書にずっ と のっている工藤 直子の春の詩 「ふきのとう」を 絵本化。	いちごを食べる と口の中でプチ プチと音が します。いったい 何の音でしょう? いちごの苗を植 えて育ててみま しょう。どんな風 に葉っぱは生え ていますか? 絵 本を見ながら自 然観察をたのし める一冊。	宿場町のかんば ん娘、お玉のと ころへ、今日もじ やがの一家の芋吉 がやってきた。 「おい、お玉。お いらのよめこに なれ」いやがる お玉にだきつこ うとする芋吉。そ こへ現れたのは、 まぼろしの剣士、 忍者アスパラ郎!	旬を意識し、そ の季節ならではの 味や彩りを楽 しもう。新たまね ぎ、いちご、かつ おなど、春の野 菜・果物・魚と、 春の食材を使っ たごちそうのレシ ピを紹介します。 生産者のインタ ビューも掲載。	野山の幸・自然の 贈りもの、山菜の 種類やくらしのほ か、穂木を使ったタ ラノキの「ふかし栽 培」、ワラビ・コゴ ミ・ウルの育て方、 おいしい食べ方な どを紹介する。山 菜の栽培ごよみも 掲載。

### イベント情報

### 前橋こども図書館 おはなしひろば

#### ◇たこさんのおはなしや

日時／4月2、9、16、23、30日(木)  
11:00～11:30

#### ◇おはなしの会

日時／4月11、18、25日(土) 11:00～11:30

#### ◇ことばを育む1歳からのおはなし会

日時／4月14日(火) 14:00～14:30

#### ◇赤ちゃん絵本のおはなし会

日時／4月17日(金) 13:30～14:30

#### ◇ブックスタート絵本引き換え&おはなし会

日時／4月18日(土) 13:00～15:00

#### ◇えいごdeストーリータイム

日時／4月19日(日) 11:00～11:30

#### ◇はじめて絵本のおはなし会

日時／4月26日(日) 11:00～12:00

#### ○絵本をつかって親子ではじめる

##### “たいわ”の時間

日時／4月19日(日) 14:00～15:20

内容／絵本の読み聞かせのあとみんなで対話

#### ○こどもの日フェスティバル

☆おはなし会

・5月3日(日) 11:00～12:00 わたげの会  
紙芝居、大型絵本の読み聞かせなど

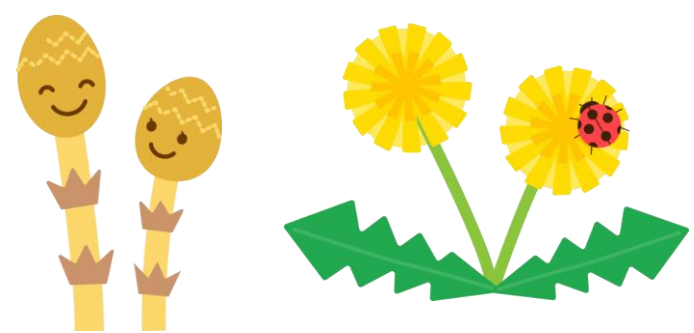
・5月4日(月・祝) 11:00～12:00 萌えぎの会  
歌、手遊び、紙芝居など

図書館ホームページ





# オススメ新着本



だれでもどうぞ こどもしょくどう カバさん	くまだマークの まいにち	せんにんの せんにな	あめ	わかったさんの マシュマロ
内田 麟太郎／ぶん 南塚 直子／え	樋勝 朋巳／作	大串 ゆうじ／作・絵	荒木 健太郎／文・ 写真・絵	永井 郁子／作・絵 寺村 輝夫／原案
童心社	好学社	大泉書店	金の星社	あかね書房
できたばかりの「こどもしょくどう」。“だれでもどうぞ”と書かれた看板を見てやってきたのは、カバ! おばけたちにお年寄りも加わって、こどもしょくどうはおおにぎわい!?	月曜日、おさるさんの親子をどんぐり遊園地まで送っていった。水曜日、一日すごい雨だった。妖怪シリーズを一気に読む…。力持ちで、気持ちのやさしいくま「くまだマーク」の毎日を、彼が書いた日記とともに描きます。	絵とことばがくっつくとき笑いが生まれる!? 千人の仙人たちが考えた「絵ダジャレ問題」に挑戦しよう! 見て、考えて、ぷぷっと笑える、ことばあそび絵本。巻末に「ダジャレメモ脳(ノート)」付き。	雨はどこからやってきて、どこに行くの? 雨のしくみをはじめ、雨を降らせる雲・積乱雲くもりや雨の日の多い季節・梅雨の雲の様子、雨あがりの空でできやすい虹などを写真で紹介しします。	わかったさんたちは、スゴロクでイチゴマシュマロの材料を集めることに…。作家・寺村輝夫の世界を、永井郁子が受けついで物語と絵を描く。レシピ、スゴロク付き。スゴロクのコマのダウンロードサービスあり。



読み聞かせ  
カフェ

読み聞かせカフェでは、市内で読み聞かせを行っている方々のオススメの本や、読み聞かせのポイントなどを  
ご紹介します♪

今月は「コロボックル」中村美和さんのオススメの1冊  
はるさんと1000本のさくら

ただのぶこ／作 中央公論新社



山奥の小さな村には、もうおばあさんが10人しか残っていません。1番若いはるさんも86歳。どうしたら村に人を呼べるのか。10人で1000本の桜の苗を植えることにしました。1000本植えた頃おばあさんは全員なくなってしまうけど、100年後のその村は、桜の里と呼ばれる素敵な街になったとき。クスツとわらえる、不安と別れと希望、そして未来を見据えたお話。